作成日：2026 年　06 月　10 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳卒中後痙縮患者における伸張反射応答の定量評価に関する研究
―受動背屈抵抗波形の Early Neural Stretch Response Area（ENSRA）解析―

１．研究の対象および研究対象期間

2022 年 12 月 28 日から 2026 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院附属藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーション科の痙縮外来で、足関節運動テスターを用いて足関節の受動背屈運動時の抵抗測定を行った痙縮患者さん

２．研究目的・方法

本研究は、これまで皆さまにご協力いただいてきた足関節を動かした際の抵抗力の測定データを用いて、痙縮の状態をより詳しく理解することを目的としています。

これまでの解析では、足関節を速く動かした際に得られる抵抗力の最大値を評価していました。今回の研究では、足関節が動き始める際の抵抗力の変化に着目し、その反応を面積として評価する新たな解析を行います。これにより、痙縮の状態をより詳細に把握できる可能性について検討します。将来的に、より適切な治療や評価方法の開発につながることが期待されます。

なお、本研究は既に取得されている測定データを用いて再解析を行うものであり、新たに検査や測定へ参加していただく必要はありません。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

これまで診療にて実施した足関節を速く動かした際に得られる抵抗力の測定データ（トルク波形）と、カルテに記録された以下の診察記録を用います。

MAS（Modified Ashworth Scale）

足関節の pROM（passive Range of Motion）

病歴、年齢、性別、診断病名、既往歴、施術歴（ボツリヌス療法、衝撃波療法、リハビリ実施状況

５．外部への試料・情報の提供

昭和医科大学の単施設で実施するため「該当いたしません」

６．研究組織

研究責任者　　研究機関名　昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院　河野　嘉人
研究分担者　　研究機関名　昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院　川手　信行

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：　昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院　　氏名：　川手　信行

住所：　〒227-0043 神奈川県横浜市青葉区藤が丘２丁目１－１　電話番号：　070-6426-9575